



# 滝田医院ニュース

022-0001 岩手県大船渡市末崎町字細浦77番地 滝田医院  
電話0192(29)3108 内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・リハビリテーション科

日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医 滝田 有(たきた たもつ)

第21号 <http://takita.webmedipr.jp/> 発行日 2010(平成22)年5月27日

## 良いおくすりを安く買う。(ジェネリックを考える)

### 目次:

ジェネリックを考える。	1面
ホームページ開設のお知らせ	1面
点眼薬の使い方	2面
防護備設置!	2面
診察室から	2面

平成になって22年、わが国は経済成長をしていません。皆さんの給料や収入も上がりません。ただ物価も安いので、何とか釣り合いが取れています。その中で高齢化は進み、医療費は増大しています。国の財布を預かる(が医療には素人の)財務省が医療費を抑えようとするのは当然です。そして高い薬(先発品)よりも安い薬(後発品、ジェネリック)を勧めるのも当然です。一方、プロである医者は患者さんに良くしてもらおう事を第一義に考えるのも当然です。一般的に「ジェネリックは品質に問題がある」と考える医者が多いはずです。昔は開業医が自ら処方する薬は殆どがジェネリックでした。私も大学病院にいた時分に、せっかく良くして退院した患者さんを開業医に紹介した途端に、悪くなって再入院してきた経験

があります。これは、当時の開業医の腕が悪いからではありません。原因はジェネリックの効力が先発品に比べて、劣っているからだ、と判断せざるを得ない場合が殆どでした。要はジェネリックは各メーカーによって品質の差が大きいと教えてください。このままでは減ってしまう日本経済、或いは各患者さんの家計。これらを考えた時に医者の方針は、従来のようにジェネリックに拒否反応を示すのではなく、プロらしく目利きになって、先発品と同じ品質を持つジェネリックを探し出して、それを積極的に処方するのが必要です。当院では開業7周年を迎えたこの4月からジェネリック処方を従来より拡大しています。信頼できるジェネリックを目利きしたいと思いま

す。  
横上から撮影した富士山(山梨側から)



## 臨時休診のお知らせ

5月31日(月)

滝田の病院受診のため

6月5日(土)

学会出席のため

7月10日(土)

同門会出席のため

誠に勝手ながら

上記は臨時休診です。

当院に来ようと思ったら、  
まずケータイサイトをチェック  
してください。

## 当院ホームページを開設しました!

<http://takita.webmedipr.jp/>

4月12日付で当院のホームページを開設しました。上記のURL(アドレス)を、インターネットに接続したパソコンに入力すれば、ごらんになれます。

院長の挨拶、当院の歴史などのほか、当紙(滝田医院ニュース)のバックナンバーも全てダウンロード出来ます。産経新聞や東海新報の当院

関連記事も読むことが出来ます。ケータイ版は下のバーコードを写して下さい。臨時休診の日程などをチェック出来ます。今後もこまめに更新して行こうと思っています。宜しくお願いします。

滝田医院  
携帯サイト

携帯電話からも病院の情報をご覧いただけます。



## 目ぐすり(点眼薬)の上手な使い方

基本的に点眼薬(目薬)は眼科の先生に処方してもらいます。目は非常に大事だからです。今まで見えていたものが見えなくなったら大変だからです。実は滝田自身も眼科から点眼薬をもらった時期がありました。クモ膜下出血の後遺症である硝子体出血、更には白内障(硝子体手術の後遺症)で都合2回、眼科の手術を受けています。

点眼薬を無駄なく確実に目に入れる(点眼する)のは、実は大変であることが自分の経験で判りました。何か良い点眼方法がないかと探していたら、何と通院先の眼科で勧められたやり方が一番でしたので、ここに紹介します。

それは「ゲンコツ法」と呼ばれています。両手でゲンコツをつくって点眼薬を固定するやり方です。具体的には右の写真のように、つける方の目

(写真では左目)の下まぶたに、つける側の手(左手)でゲンコツを作ります。親指は下に持ってきます。そのゲンコツの上にもう一方の手(写真では右手)でゲンコツを作って、先程のゲンコツに重ねます。重ねるゲンコツの親指は上に持って行きます。こういう態勢で上の手(左手)の親指と人差し指で目薬をもち、点眼します。

つまりこのように点眼薬を固定し目で見ながら、目に触れず着実に点眼が出来ます。

下のゲンコツで下まぶたの皮膚をすこし引き下げると(アッカンベーをする感じ)、なおさら点眼しやすくなります。

文章や写真でわかりにくければ、点眼薬を診察室にもってきてください。教えてさしあげます。



## 正面の歩道に防護柵を設けました。

去る5月26日、当院正面の歩道に防護柵を設けました。開業以来、歩道に乗り上げてしまう車が時々あり、その都度外灯が破損しています。このような車の歩道乗り上げを避けるために今回、柵を設けました。匠建設の岩脇学さんのアイデアによるものです。深謝します。

また、従来は幸いにして、人身事故はありませんでした。しかし病院の駐車場内は、身のこなしの鈍くなった病気の方やお年寄り、予想外の動きをする子どもさんなどが通る場所です。駐車場内はいつでも止まれる速度でゆっくり慎重に運転してください。人身事故を

起こしてからでは遅いのです。

用事のない車の方向転換に駐車場を使うのも止めてください。すぐ近くに駅前広場があるのですから。

見えていないようで、診察室からは結構車の動きが見えます。



京都 詩仙堂

## 診察室から

パソコンで見られるホームページを開設してからは一ヵ月半になります。ご覧になった方は判ると思いますが、祖父の巖や父の満のこと、或いは自分の略歴など、言ってみれば手前味噌の記事が多くて申し訳なく思っています。今後は自分の患った病気のこと、闘病生活のことなど、少しでも皆さんに還元できる記事を載せていきたいと思っています。開業医のホームページというと悪く言えば尻すぼみ、どん詰まり、野ざらしが多いように思います。そのようにならないように、何とか医療者として(プロとして)目利きの情報を発信をしていき

たいと思っています。またインターネットを使わない方々にも従来どおりこの「滝田医院ニュース」も続けていきます。

\* パソコンやインターネットに抵抗がある人にも「iPad」のようなタブレット型のパソコンは革命的だと思う。じいちゃんばあちゃんでもタブレット型ならきつと簡単にインターネットに接続できる(ハズ)。

それにしても光が通じていなければ、WiFi(iPadなどに適したインターネットへの接続法)など、どこの世界の話だと思ってしまう。末崎にも光を!!(詳しくは東海新報5月5日号を見よ。コピーは待合室にあり。)